

やすらぎ いきいき 輝く街 ふっさ

福生の教育

一発行・編集一
福生市教育委員会
事務局 庶務課

〒197-8501
福生市本町5番地
042-551-1511

主な記事

○平成21年度教育予算の概要

○平成21年度福生市学校評議員の紹介

○教育委員会表彰制度を制定

市では、第五小学校と第七小学校が、平成20年～21年の2箇年にわたって、文部科学省の「新しい環境教育の在り方に関する調査研究事業」の委託を受け、研究を進めています。この取組と成果を、広く全国に発信し、わが国の環境教育の推進に資することを目的としているものです。

第五小学校では、36年目を迎える同校伝統の「愛鳥活動」を軸に、環境教育を推進しています。学年ごとに「めあての鳥」を決め、姿や鳴き声を識別できるようにし、校内の愛鳥委員を中心に関察会等を実施しながら、身の回りの自然環境に対する理解を深める

市では、第五小学校と第七小学校が、平成20年～21年の2箇年にわたって、文部科学省の「新しい環境教育の在り方に関する調査研究事業」の委託を受け、研究を進めています。この取組と成果を、広く全国に発信し、わが国の環境教育の推進に資することを目的としているものです。

福生市における環境教育の推進と取組

地球温暖化は、現代社会が直面している大きな問題の一つです。市内の小・中学校でも、児童・生徒に地球温暖化防止の意識を高め、環境に配慮した行動を実践することができるよう、環境教育の推進を図っています。



環境フェスティバルに参加

ビューや発表するといった学習を通して、児童の言語力を高めていくとともに、豊かな自然環境に恵まれた福生市から、地域の皆さんとともに進める「福生市発」環境教育が、全国に広められていきます。

ビューや発表するといった学習を通して、児童の言語力を高めていくとともに、豊かな自然環境に恵まれた福生市から、地域の皆さんとともに進める「福生市発」環境教育が、全国に広められていきます。

問合せ 指導室 学務・指導係

☎ 551-1948

平成25年、東京国体の女子ソフトボールが福生市で開催

東京都において第68回国民体育大会(東京国体)が平成25年(2013年)に開催されます。

国民体育大会(国体)は、毎年、都道府県の持ち回り方



秋田わか杉国体開会式の様子

国体準備室では、「我が町から育てよう国体選手!」

スローガンとしてNPO法人

福生市体育協会が主催する「ジ

ュニア育成地域推進事業」を

支援しています。平成21年度

は小・中学生を対象に8競技

種目について、各競技種目の

競技団体が実施していますので、

ぜひ参加していただき、将来

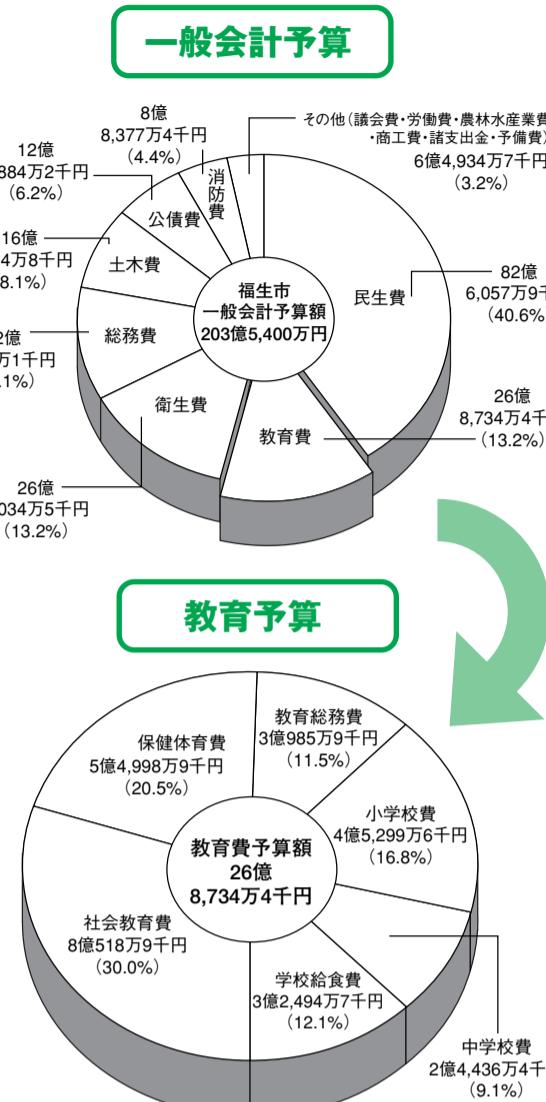
の国体選手を目指してください。

国体選手を目指してください。

平成21年度(当初予算) 教育予算の概要をお知らせします

平成21年度の市の一般会計予算は、203億5千400万円。そのうち教育予算は、26億8千734万4千円で、一般会計予算に占める割合は約13.2%となっております。

平成21年度教育予算の主な事業について紹介します。



平成21年度の主な事業	
○教育総務費	1,586万3千円
○教育相談事業	1,159万2千円
○英語教育指導員(外国人)事業	515万4千円
○学校適応支援室事業	771万円
○スクールソーシャルワーカー活用事業調査研究	82万3千円
○宿泊学習教室事業	375万2千円
○整備事業	1,521万7千円
○中学校費	2,409万2千円
○小学校費	6,422万1千円
○社会教育費	1,000万円
○学校給食費	2,101万6千円
○支援委託	2,330万円
○工事	560万円

福生市の代表として 青少年海外派遣生決定!

7月21日(火)から8月3日(月)までの14日間
アメリカ合衆国(ワシントン州シアトル市)へ

市では、将来、国際的な視野に立って活躍できる人材の育成を図ることを目的として、毎年夏休み期間中に、「青少年海外派遣生」として、市内在住の中学生を海外に派遣しています。

今年も14日間の行程で、アメリカ合衆国(ワシントン州シアトル市)に向けて12名の派遣生が7月21日(火)福生市役所を出発します。

現地ではホームステイをしながら、大学での英語研修、青少年団体や日系老人ホームとの交流を通じて、お互いの国の歴史・伝統文化を紹介しあい、相互理解を深めます。

派遣生たちは、事前研修として、5月下旬から毎週日曜日に英会話講習や現地で披露する歌や踊りの練習をしています。

「福生市を代表して派遣される」という自覚を持って、全員がんばっています。

- 派遣生の皆さん(順不同、敬称略)
 - 高橋 里奈(福生第一中学校・2年)
 - 三輪 千陽(福生第一中学校・2年)
 - 鶴野有理恵(福生第二中学校・2年)
 - 大東 直樹(福生第二中学校・2年)
 - 川村夏奈子(福生第二中学校・2年)
 - 田村 仁美(福生第二中学校・2年)
 - 大庭友里絵(福生第三中学校・2年)
 - 唐橋 俊行(福生第三中学校・3年)
 - 櫻井明日佳(明治大学付属明治中学校・2年)
 - 高橋 花奈(都立立川国際中等教育学校・2年)
 - 高橋 健(都立武蔵高等学校附属中学校・2年)
 - 田村 利朗(東京電機大学中学校・2年)



問合せ

社会教育課 社会教育係 ☎551-1950

区分	平成21年度
教育費	2,687,344
一人当りの金額	44

○市民一人当りの予算	
(単位:千円)	
区分	平成21年度
教育費	2,687,344
一人当りの金額	44

(注)人口については、60,774人(4月1日現在)の数値で算出。

○児童・生徒一人当り学校教育予算	
(単位:千円)	
区分	平成21年度
小・中学校費	697,360
一人当りの金額	160

(注)児童数・生徒数については、4,351人(5月1日現在)の数値で算出。

「ふっさつ子の広場」市内全小学校で開設

「ふっさつ子の広場」は、放課後等に、そのまま小学校内の施設や校庭を利用して、安全・安心な見守りの中で、子どもが楽しくすごせる、学び・交流・体験の場です。

平成19年にモデル校として第六小学校で始まったこの事業も、平成20年度に、第三・第五・第七小学校に開設され、そして、本年6月には第一・第二・第四小学校に開設され、第二・第四小学校に開設されたことにより、現在、市内全小学校で実施されています。

「ふっさつ子の広場」では、学年の異なる子どもの交流の中で、上級生が自慢げに折り紙を教えたり、ベーゴマを回して見せたり、それを下級生が目を輝かせて教えてもらつ



「ふっさつ子の広場」開場式
サポーターが福生天王ばやしを披露

「ふっさつ子の広場」では、今後とも多くのサポーター(ボランティア)の参加をお待ちしています。

「一緒に遊ぶならできます」「見守りなら」「これなら指導できます」という方、大歓迎です。

定期的ではなく、一回だけの参加でも結構です。詳しくはお問合せください。

「一緒に遊ぶならできます」「見守りなら」「これなら指導できます」という方、大歓迎です。

定期的ではなく、一回だけの参加でも結構です。詳しくはお問合せください。

「一緒に遊ぶならできます」「見守りなら」「これなら指導できます」という方、大歓迎です。

もいただいています。学習サポート、昔あそび、紙芝居、楽器演奏など、「ふっさつ子の広場」にお出でいただき、様々な体験や遊びの機会を作っています。

社会教育課
社会教育係
☎551-1950

皆さんのお力を
お貸しください。

教育隨想

前福生市学校給食センター 運営審議会委員

子どもたちが楽しみにしている給食。親にとつても思い出深い給食。世代は違つても親子の会話をつなぐきっかけとして一役買つている「学校給食」について、思い出を巡らせてみました。

鮮食料品を調べることがあります。そこでは賢く品物を選ぶコツを子どもなりにつかんでくるらしく、形・色・大きさを吟味して買うことを知り、賞味期限や消費期限、価格にも関心を示します。

福生市の学校給食は、でき
まうのでしよう。

従つて、消費者側が安さばかり
りを追い求めると、食材が安
全・安心に供給されるうえで
無理が生じ、結果的に自分た
ちにとつて不利益となつてしま
うのであります。

本的に冷凍加工食品は使用せず、コロッケやハンバーグのように一つひとつに手間がかかるものは不可能でも、調理パンやおかずは全て給食センター内で手作りしています。



前福生市学校給食センター
運営審議会委員
加藤 浩

家庭には、給食献立表が毎日配布されます。ご自身の幼少時代に比べ、随分とメニューが豊富になつたと感じる方も少なくないようです。最近ではご飯の回数が増え、世の中

ても学びますので、どこで作られたものかを調べるうちに、それぞれの食材が適応した気候や風土の中で生まれ、やがて食卓に並ぶのだと悟ります。遠方から運ばれてくる食材

平成21年度 福生市学校評議員の方々をご紹介します

学校評議員とは、学校が保護者や地域住民の信頼に応えるとともに、連携・協力を図り、開かれた学校づくり、特色ある学校づくりの推進を図るために学校教育法の規程に基づき設置されています。

学校評議員は、校長の求めに応じ、学校の教育活動、地域との連携その他、校長の権限に属する学校運営について意見を述べることができます。

学校評議員の役割は、学校・家庭・地域が連携・協力し、より良い教育の実現を目指すとともに、学校の自主性・自立性を高め、校長が地域の声を把握しながら適正な学校運営を行うことを支援していくものです。

本年度學校評議員（敬稱略、五十音順）

第一小学校	青柳里江子・井上泰子・酒井憲幸・千葉 進・中森富久 森田治男・山田富美子
第二小学校	猪俣淳子・大杉浩司・尾形武則・柴崎 齊・清水義朋 森田幸春
第三小学校	小川晃生・荻野安次郎・佐藤正明・高橋 勉・中野恵一 原島永子・深澤和也
第四小学校	岩附 緑・内田紀久雄・加藤和夫・小山 誠・田村半十郎 日野さよ子・古谷修一・山下真一
第五小学校	乙津豊彦・久島久子・佐野 武・菅井憲一・副島正巳 高梨昭二・藤原 勝
第六小学校	赤毛祐子・厚谷まゆみ・栗島ナミ・高田ヒロ子
第七小学校	新井寛雄・池田英津子・石川一郎・井上義久・上野昌平 木村輝幸・桐ヶ谷茂子・田村 淳・東川 幸
第一中学校	阿南育子・石川裕子・伊藤弘大・高水清安・辻野具成 土谷利美・日野元信
第二中学校	田村明浩・幡垣正生・前 里恵・三好淳子・八巻 稔
第三中学校	浅井嘉平・有水 香・井上 誠・田村 昇・田村半十郎 羽根 茂・原嶋貞美・山下真一・渡辺三代子

一年間よろしくお願ひします

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎ 551-1948

「福生の文化財」

保護制度

文化財は先人から伝えられた貴重な財産で、市の歴史や文化を理解し、地域の歴史に根ざした新しい文化を創造していく上で欠くことのできないものです。しかし現状は、開発など都市化の伸展や生活の変化に伴って徐々に失われているのが実態です。

そのため市では、昭和48年に「福生市文化財保護条例」を制定し、特に重要な文化財は指定して保護する指定文化財制度を開始しました。その後平成3年には、貴重な文化

文化財だより

会委員として、こうしたお話を給食センターの関係者から伺う機会に恵まれ、改めて、給食の作り手の努力を知ることができました。

これからも、安全・安心でおいしい給食の提供をお願いします。

福生市的小学生の皆さん！

「今日もおいしく、楽しく感謝して給食をいただきましょ

登録文化財制度は、毎年所有者が市に申請する1年更新であり、また所有者が文化財の現状変更（修理など）を行なう場合は、事後の申告で可能であるなど、所有者に対する私権の制限をできる限り排除しています。この制度により、市内にのこる多くの文化財が、保護の対象となりました。現在までに63件28,946点の文化財が市登録文化財に、この内により貴重な22

The image shows a vertical scroll of Japanese calligraphy. The main title '支那画の書道' (Calligraphy of Chinese Painting) is written in a fluid, cursive style (caoshu) in black ink. To the left of the main title, there is a red square seal with characters in seal script (jianzhi). The scroll is mounted on a light-colored wooden board.

文化財に関する 資料や情報の収集に ご協力をお願いします

件1、855点が市指定文化財となり保護されています。市では文化財総合調査を実施し、文化財の所在の把握と記録保存とともに、歴史や文化を伝える古文書、民具、古い写真、古い工芸品等を収集しています。収集した文化財は必要であれば保存処理を施して大切に保管します。さらに調査後、郷土資料室での展示や調査報告書を刊行することで、文化財を公開・活用するとともに情報提供も行なっています。

中央図書館からの お知らせ

図書館で中・高校生が作成する

”いろは新聞“



が作る新聞として「壹元参（いもとさん）新聞」と名称変更しました。そして今年の4月に発行した12号は、生徒たちの間で「新たなメンバーも加わったので名称変更してはどうか」との話し合いが行われ、「本のいろは」や、心理ゲーム、連載小説、インタビューといった娯楽のいろはを掲載した新聞」との意味で“いろは新聞”という名前になりました。

図書館と市内の中・高校生ボランティアとの協働事業により、中・高校生向けのおすすめ本などを掲載する新聞を年間に3回発行しています。

夏、冬、春の長休みを利用して作成し、市内図書館の窓口で無料配布しています。また、市内中学校に配布するほか、図書館ホームページにも掲載しています。大手新聞や関連機関のホームページで紹介されたことから遠方からの反響もあります。

この新聞というのは、平成17年3月に策定された「福生市子ども読書活動推進計画」において「中・高校生の利用を推進し、図書館のヤングアダルトコーナーの充実を図るために」として、市内中学校に呼びかけ、中学生とともに同年7月に「ヤングアダルト図書会議」を開催したことをきっかけに作り始めました。

1号から3号までは、市内の各中学校の生徒たちが作っているという意味で「一・二・三（ワンツースリー）新聞」

が作る新聞として「壹元参（いもとさん）新聞」と名称変更しました。そして今年の4月に発行した12号は、生徒たちの間で「新たなメンバーも加わったので名称変更してはどうか」との話し合いが行われ、「本のいろは」や、心理ゲーム、連載小説、インタビューといった娯楽のいろはを掲載した新聞」との意味で“いろは新聞”という名前になりました。

ここで12号の内容を紹介します。

まず目を引くのが“オススメ本コーナー”です。ミステリーやファンタジー、エッセイ、漫画等々多岐にわたる本を紹介しています。例えば、中学三年生の女子生徒がオススメするのは『桜色のハーフコート』（赤川次郎／著 光文社文庫）です。本作は20作目となるシリーズですが、彼女は1作目からのファンだそうです。また、高校二年生の男子生徒は『ぼくは猿師になつた』（千松信也／著 リトルモア）。何でも彼の母親が読んでいた本だそうで、自分も読んでみたらおもしろかったようです。オススメ本にも、紹介コメントにも各々の個性があり、メインのコーナーとなっています。

各々が担当するコーナーの原稿を仕上げた後、皆で編集後記を書きます。現在の編集者は12人。今号では「そろそ

と名付け発行、その後4号から11号までは、第一中学校の生徒と第三中学校卒業生たち

が作る新聞として「壹元参（いもとさん）新聞」と名称変更しました。そして今年の4月に発行した12号は、生徒たちの間で「新たなメンバーも

が作る新聞として「壹元参（いもとさん）新聞」と名称変更しました。そして今年の4月に発行した12号は、生徒たちの間で「新たなメンバーも

が作る新聞として「壹元参（いもとさん）新聞」と名称変更しました。

この制度は、教育、学術、技術、体育及び文化等に関する功績が顕著な児童・生徒、学校教職員並びに個人及び団体に対し、表彰しようとするもので、毎年度、「福生市教育委員会表彰審査会」で協議し、表彰者を決定します。

表彰者には3月に予定をして、表彰式において、表彰状をお贈りします。

なお、表彰候補者の推薦方法や推薦時期など、詳しい内容が決まりましたら、広報紙やホームページ等でお知らせします。

中央図書館
問合せ
☎ 553-3111



市営プールが開場しました
市営プールで泳ごうよ!

スライダープール、児童用プールなどで楽しい1日を過ごしてみませんか。

開場時間 7月12日（日）

9月5日（土）

開場時間 午前10時～午後6時

○市営プール無料使用券を市

内の小・中学生に配布して

いますが、市外の小・中学校

へ通学されている児童・生徒

には、中央体育館窓口に用意

してありますので、お申し出

ください。

※月曜日は休館日ですので取

り扱えません。

○プールに入水する方は、水着以外ではプールには入れま

せん。

（プールサイドでのTシャツ

等の着用はできます。）

問合せ

スポーツ振興課

☎ 552-5511

対象者	利用時間	
	1回2時間	超過料金 1時間
大人（高校生以上）	200円	100円
小人（中学生以下）	100円	50円
身障者及び3歳未満	無料	
更衣ロッカー	100円 リターン方式	

★水泳大会に向けて

平成21年度福生市民総合体育大会・水泳大会が9月6日（日）に開催されます。水泳大会に参加を希望される方は、この期間に市営プールで練習しまましょう。

問合せ

庶務課 庶務係

問合せ

庶務課 庶務係

☎ 551-1930

問合せ

庶務課 庶務係